

KRC WEB REPORT

KRC ウェブレポート

2006年5月23日号 No.038

今月のキーワード：無線 LAN による計測管理の省力化

徒然想

流行って廃る“ブーム”というものは、ある意味で現代社会の一側面を映す鏡なのかもしれません。昨今、空前のお笑いブームで、お笑いに関する番組制作の受注は右肩上がりの急成長を遂げているようです。同時に関連グッズや売店などの売上げも伸び、大きな相乗効果も出ていることでしょう。これまでも、我が国では様々なブームが巻き起こり、そして消えていきましたが、なぜ今“お笑い”なのか。殺伐とした雰囲気や漂う近年、大衆は“笑う”ということに飢えているのかもしれません。世相と個人との心のバランスを保つため、必然的に発生した社会現象だとも思えてきます。また、笑いは健康促進にも効果が高いと言われていています。笑顔に包まれる世の中にするためには、TV スイッチだけでなく身近な笑顔を見つめるスイッチを入れることから始まる気もします。

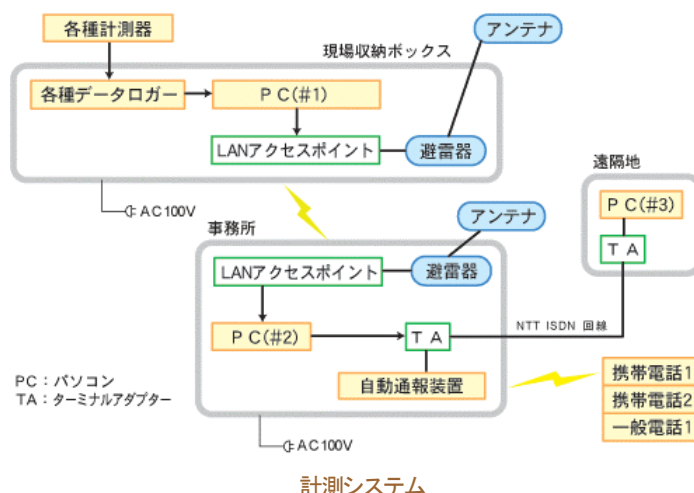
KRC TECHNICAL TOPICS

無線 LAN を利用した計測システム

各種工事において、現場内に各種計測器を設置し、現場事務所等で計測管理を行う場合、一般的には現場から管理室まで信号線を配線して、計測データを取得します。しかし、計測器の数量が多い、配線距離が長い、あるいは配線経路に制約がある場合などは、信号線の配線作業が大掛かりとなり、不経済となります。また、信号線が配線経路上で損傷した場合、その復旧に多大な労力が必要となります。

そこで、無線 LAN によりネットワークを構築する計測システムを用いることにより、これらを解消することができます。無線 LAN の通信距離は、通信速度や導入環境(見通し環境など)により異なりますが、最大1km程度までの通信が可能です。また、中継点を設けることにより、通信距離をさらに延長することや、現場と管理室との間で見通しがきかない場所でも対応が可能となります。

右上の計測システム図は、直線距離約400m、配線距離にすると約1.5kmある現場で実施した例です。NTT



LAN アクセスポイント



避雷器およびアンテナ

電話回線を用いることにより、遠隔地から無線 LAN で構築したネットワークに接続して、遠隔地における管理が可能で、さらに、自動通報装置と組み合わせることにより、管理基準値を超過した場合の管理者への電話通報やメール送信も可能となります。

詳細【 http://www.krcnet.co.jp/f_works013.htm 】

(株)計測リサーチコンサルタントへのお問い合わせは、

電子メール: krc@krcnet.co.jp ホームページ: http://www.krcnet.co.jp/mail/mail_maga.htm で承っております。